

## 会 議 録

1. 日時	平成30年8月6日(月) 19:05~19:45				
2. 会場	守門公民館(守門庁舎) 3階 多目的ホール				
3. 出席者 (敬称略)	No.	組織名	役職	氏名	出欠
	1	入広瀬地域連合自治会	大白川自治会長	住安正信	欠
	2	入広瀬地域連合自治会	横根自治会長	渡辺隆	欠
	3	入広瀬地域連合自治会	穴沢自治会長	浅井稔	欠
	4	守門地域区長会	会長	横山正樹	○
	5	守門地域区長会	副会長	榎本春実	欠
	6	守門地域区長会	監事	大塚明	○
	7	入広瀬コミュニティ協議会	会長	梶沢一彦	○
	8	須原コミュニティ協議会	副会長	湯本勝美	欠
	9	上条コミュニティ協議会	会長	目黒正和	欠
	10	入広瀬小学校	PTA会長	樺沢裕幸	○
	11	須原小学校	PTA会長	大塚耕太	○
	12	入広瀬中学校	PTA会長	大島誠	欠
	13	守門中学校	PTA会長	佐藤直樹	欠
	14	入広瀬小学校	6学年P委員長	佐藤直幸	欠
	15	入広瀬小学校	保護者	佐藤陽二	欠
	16	入広瀬小学校	保護者	穴沢梢	欠
	17	須原小学校	6年学年委員長	大塚耕三	欠
	18	須原小学校	5年学年委員長	浅井誠哉	○
	19	須原小学校	4年学年委員長	小島綾子	○
	20	入広瀬中学校	保護者	星朗	○
	21	守門中学校	1学年委員長	浅井景介	○
	22	入広瀬中学校	校長	佐藤栄策	○
	23	入広瀬中学校	教頭	浅井貞夫	○
	24	入広瀬中学校	教務主任	星野正樹	○
	25	守門中学校	校長	山岸力	○
	26	守門中学校	教頭	星野和子	○
	27	守門中学校	教務主任	友野敦子	○
	28	魚沼市教育委員会	教育長	梅田勝	○
	29	魚沼市教育委員会	教育次長	堀沢淳	欠
	30	魚沼市教育委員会	学校教育課長	風間松司	○
	31	魚沼市教育委員会	管理主事	早川政宏	○
	32	魚沼市教育委員会	学務班係長	須佐光行	○
	33	魚沼市教育委員会	学務班主任	小山収	○
34	魚沼市教育委員会	学務班主任	内田昌登	欠	

4. 資料	資料1 制服メーカーの選定について 資料2 校歌について 資料3 閉校記念式典について
5. 会議概要	1 開会 2 教育長あいさつ 3 第1部総会 (1) 議題 ①制服メーカーの選定について ②校歌について (2) 報告事項 ①閉校記念式典について ②PTA組織について ③その他 4 次回(全体会)の開催について 5 第2部(専門部会)・・・議事録は各部会で別途作成 6 閉会
6. 結果	会議の結果以下のとおり決定した。 ①制服メーカーの選定について (株)トンボ繊維とすることに決定した。 ②校歌について 歌詞を資料2のとおり決定した。作曲については依頼先と直接連絡をとれる状態となったことが報告された。 ③閉校記念式典について 今後の計画・実施については各校の実行委員会に一任することとした。 ④PTA組織について 6月20日に現在のPTA役員と打合せを行い、部会で検討した規約案を提示済み。役職名、任期、定員、役員選出方法や統合直後の特例等について、今後の検討は現PTA役員に一任したことが報告され、了承された。 ⑤体操着、カバンについて サンプルを取寄せ、絞り込みの作業を実施中。制服の最終デザインの発表と同時に学校指定の体操着・カバンについても保護者へ周知する予定であることが報告された。 ⑥後援会組織について 7月下旬に入広瀬・守門の区長会長・副会長と打合せを行い、後援会組織の必要性について確認した。入広瀬地域における合意形成と旧入広瀬村の子ども基金の取扱いなどが課題であることが報告され、了承された。

## ■議事詳細

### 議 事 内 容

#### 1 開会

(事務局) ただ今から入広瀬中学校・守門中学校統合準備委員会第5回全体会を開会いたします。はじめに教育長からあいさつをお願いします。

#### 2 教育長あいさつ

(教育長) 着々と準備を進めていただいているようであり、感謝申し上げます。10月20日と27日の閉校記念式典等への出席依頼及び閉校記念誌への寄稿依頼も頂戴しました。

今、進められている守門中学校の改修工事の現状についてご報告させていただきます。本年度は普通教室棟と旧給食棟の耐震工事を実施しており、9月末には完了する見込みとなっております。特別教室棟の耐震化工事は来年度に着工の予定です。大規模改修につきましては、平成32、33年度の2年間で普通教室棟と特別教室棟の改修を行う計画ですが、もっと早められないかという声もありますので計画の変更があるかも知れません。エアコンの工事につきましては9月には着工できる見込みです。今年は3階のみで、来年以降2階、1階とさらに2年間をかけて完了させる計画です。

本日提案されます校歌については、歌詞ができ、作曲の段階へ進むということで当初の予定より完成が早まるのではないかと感じております。

スクールバス等につきましても教育委員会の考え方を提案することになるかと思っております。

期限が迫ってきておりました皆様にはご苦勞をおかけすることになりますが、審議をよろしくをお願いします。

#### 3 第1部総会

(委員長) 第5回ということで準備も大詰めに来ているのかなと感じています。出席者が少なく残念ですが、出席のみなさんから審議いただいて次のステップに進みたいと思いますのでよろしくをお願いします。

##### (1) 議題

##### ①制服メーカーの選定について

(委員長) 制服メーカーの選定について事務局の説明をお願いします。

(事務局) 資料1をご覧ください。魚沼北中学校の制服メーカーの選定については、7月25日から7月31日まで、入広瀬中学校と守門公民館の2箇所で展示会を開催し、それと同時に保護者投票を実施しました。その結果、トンボ繊維が93票、丸六が31票となり、トンボ繊維が最多得票を獲得したことから同社を魚沼北中学校の制服メーカーとして選定することとし、全体会の承認を求めるものでございます。なお、提案依頼は3社に行いましたが、明石スクールユニフォームカンパニーにつきましては、価格的に折り合いがつかないということで提案を辞退されております。資料としてトンボ繊維、丸六から提出のありました提案書を配布しております。展示会に来られた方は実物を見て、展示会に来られなかった方はこの提案書を見て投票いただきました。私の個人的な感想ですが、トンボ繊維が多く得票を集めたのは、提案書のデザインコンセプトにありますとおり、青と白を基調としたデザインがさわやかな印象を与え、多くの支持を得たのではないかと感じました。実際に投票された方の感想はいかがでしたでしょうか。

(委員) 早々このチラシが家に届き、両方のチラシを見比べて娘が決めました。両者とも大きな差は無かったですが、トンボさんの提案書の方が見る者に訴えかけるものが多かった印象です。投票用紙は早々と記入を終え、ずっと家に置いていてその後、実際に展示会場に足を運んで実物を見に行きましたが、会場で試着できたのは良かったと思います。

(事務局) 学校関係ではなにかコメントありますか。

(意見無し)

(事務局) それでは改めて、承認をお願いします。

(委員長) はい、それでは投票結果については資料にあるとおりですが、皆さんの方から何か質問等はありませんか。

(質問無し)

(委員長) 質問がないようですので、トンボ繊維とすることによろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

(委員長) それでは、制服メーカーについてはトンボ繊維とすることに決定しますので、次の段階に進めてください。

## ②校歌について

(委員長) 校歌について議題とします。事務局の説明をお願いします。

(事務局) 資料2になります。7月9日に横山委員長、堀沢次長と私の3名で喜多條先生にお会いしまして歌詞の作成を依頼してまいりました。歌詞素材をお渡しして作詞を依頼するとともに作曲についても相談させていただきました。喜多條先生からは「8月中には2パターンくらいは提供できるだろう」ということでしたが先日、1パターンですが届いた歌詞が今皆様にご覧いただいているものになります。個人的には素晴らしい歌詞ができあがったのではないかと思います。

(委員長) 今ほど説明があったように、7月9日に3名で喜多條先生にお会いして趣旨をお話した上で作詞を依頼してきました。歌詞に添えられていた文章を紹介します。「魚沼北中学校校歌を考えてみました。中学生にもわかりやすく伝えやすいものになると思うのですが、ご意見ご要望などがございましたらFAXなり携帯でどうぞ」ということです。みなさんからこの歌詞を見ていただいて、ご意見や要望がありましたらそれを喜多條先生へ伝えさせていただき、次のステップへ進みたいと思いますがいかがでしょうか。作曲についても説明をお願いしますか。

(事務局) 作曲につきましては、喜多條先生から推薦いただいた「魚沼元気」の作曲をされた森下滋氏に依頼する方向で進めていて、森下先生とお知り合いの方を通じて連絡を取っています。ちょうど本日、そのお知り合いの方から「森下先生と直接連絡を取り合って大丈夫という段階まで来たので、今後は事務局で話を進めてください」と連絡がありました。既に歌詞をメールで送って欲しいという連絡もいただいているところです。

(委員長) みなさんから応募のあった歌詞素材をすべて採用することはできませんが、できあがった歌詞を見ますと友であったり、守門岳、浅草岳であったり、川、雪等々だいたい網羅されているように思います。言葉も難しい言葉でなく、子ども達がかみやすい中身のある歌詞ではないかと私は思います。これらを基に次のステップに進みたいと思いますがいかがでしょうか。

(委員) 歌詞の中で1番と2番のおしまいが「北中の夢」になっているのに対し、3番だけ「北中の道」となっていて違和感があるのですが、間違いでないでしょうか。

(事務局) すみませんでした。私の打ち間違いです。

(委員長) 2番は「北中の夢」でなく「北中の友」です。喜多條先生から送られてきた原稿はそうなっています。

【しばらく懇談的に意見交換】

(委員長) それでは、これを基に次のステップに進めていきたいと思います。

## (2) 報告事項

### ①閉校記念式典について

(委員長) 報告事項に移ります。閉校記念式典について説明をお願いします。

(浅井教頭) 【資料3について説明】

(星野教頭) 【資料3について説明】

(委員長) 今ほど教頭先生からそれぞれの事業計画についてご報告いただきました。記念事業については各学校で実行委員会を立ち上げて準備を進めていただいています。残すところあと1か月ほどになります。参加される方々、それと子ども達と一緒に思い出に残る良いイベントになればと思っています。校長先生方から補足などありますか。

(山岸校長) 特にありません。

### ②PTA組織について

(委員長) 次に②のPTA組織について説明をお願いします。

(専門部会長) PTA組織については、何度か議論しましたが部会の中だけでは組織の運営状況が把握しきれなかったことから、とりあえず会則のたたき台を作り、両校の現PTA三役と打合せを行いました。三役との打合せでは「部会として提示できるのはここまでです。あとは現PTA役員で詰めていってもらいたい」と依頼したところ、三役から快諾をいただき、以降については両校PTAで作業を進めていただいています。その後の流れや進捗状況については、これから佐藤校長から説明いただきますが、準備や調整に時間を要することから、全体会での承認を経ずに先に進まざるを得ない場合もありますことをご了承いただきたいと思います。なお、役員の選出方法等については初年度限りの特例等も踏まえた内容で検討が進められています。

(佐藤校長) 6月20日水曜日、19時から21時まで守門中学校の図書室において入広瀬中、守門中PTA正副会長会議を開催していただきました。参加者は、学校づくり運営部会長の犬塚耕太さん、副部会長穴沢梢さん、PTA会則原案を作成いただいた浅井誠哉さん、入中PTA正副会長3人、守門中PTA正副会長4人、そして両校の校長、教頭でございました。会議では、会則原案をベースに具体的に意見交換をさせていただきました。現時点では副会長が守門中では3人、入中では2人、任期が2年と1年とで選出方法も異なるということで、違っているところをお互い認識するところから話がスタートしております。建設的に話し合いが進みまして役員の数、役職名、範囲、仕事内容等々丁寧に検討していただいて、ほぼ大筋合意がされたところです。今ほど部会長からの話があったとおり、初年度限りの取扱いについて、例えば会長選出方法については両校から会長候補2名ずつ選出してもらい、4人の互選により会長を1人選出するといった単年度限りの内容も含まれております。会議で出された意見等について教頭2人ですりあわせを行い、会則原案を各参加者へ既に提示したところです。本日、皆様には配布しておりませんがPTA会則についてはほぼ原案ができあがっている状態です。今後については両校PTA三役の承認を得て、年内に中学及び小学6年生の保護者へ周知し、来年度からのスタートに間に合わせたいと考えております。

(委員長) 今ほどPTA組織についてお話しがありました。現在の役員が集まって実態をしっかりと把握しながら新しいものを作っていくという、この進め方で良いと思います。統合後にまた、色々検討しながらさらによいものに作り上げていくという流れも必要です。現PTAの方々には閉校記念事業や新しい組織作りで大変忙しいかと思えます。学校からも支援をお願いしたいと思えます。PTA組織については動きが既にできているとうことで皆さんからご確認いただきたいと思えます。

### ③その他

(委員長) その他について何かございますか。

(山岸校長) 体操着と通学用のカバンの選定状況について報告させてください。体操着とカバンについては学校へ一任すると確認いただいていたところですが今、その選定作業に入っています。体操着については両校の体育主任が中心となってデザインや機能性、価格を十分考慮した上でサンプルを取寄せ、絞り込みの段階まで来ています。同じく通学カバンも両校が今使っているものをベースにしながら、容量ももう少しあるタイプのものも含めてサンプルを取寄せ、絞り込みをしているところです。制服の決定について保護者の皆様にお知らせする際に、体操着とカバンも同じタイミングでお示しできれば理想的かなと考えていまして、それに向けて作業を進めています。

(委員長) いつごろ絞り込みを終える予定ですか。

(山岸校長) 夏休み中に最終的な絞り込みを終えたいと思っています。制服はトンボさんに決まりましたので、これから細部の調整作業に入るかと思えますが、それを受けて保護者にお知らせするタイミングがはっきりすれば、それに向けて体操着カバンもゴールを目指して進めたいと考えています。

(委員長) 皆さんにお示しする際には、制服と体操着・カバンも一緒にお示しできる、そんな流れで進んでいるということですね。

(山岸校長) はい。

(委員長) 他にありますか。

(委員長) 後援会組織については、このあとの専門部会で話をしようと思えていたのですが、本日は参加者が少なく部会が開催できないようです。部会では、魚沼北中学校でも教育後援会組織を作っていく方向で話を進めてきています。それに伴って入広瀬地域と守門地域の区長会にきちんと趣旨を説明して協力をお願いしなければということで、7月下旬に入広瀬地域の区長会長の竹さん、入広瀬地域コミ協の柁沢さん、守門地域区長会長の榎本さんと私の4人で集まり、教育後援会を作って子ども達が活躍できるように、また、少しでも教育を支援していくため、協力をお願いしたいと話をさせていただきました。守門地域については、今までも教育後援会がありましたので、現状に準じるだけですが、入広瀬地域には今までそういう組織がないということをお聞きしました。今までは「子ども基金」というものがあり、必要なものはそこから出していたとのことでした。それが今度、中学生が魚沼北中に来る、小学生が残るとなったときに、子ども基金の使い方を検討しなければならないというお話しがありました。ついては、新たに北中に教育後援会を作る方向で区長会の中で協議していただき、結果を返していただきたいという話をしております。守門地域ではこの前、総会がありましたので、お話しをさせていただきましたし、入広瀬地域については話が煮詰まった段階で話に来るかと思えます。まだ、決定にはなっていませんが、そういう方向で動いて欲しいという願いはしておきました。守門地域は今、1世帯あたり年間700円を負担していただいています。約1,000世帯ありますので約70万円が教育後援会の資金になっています。それが子ども達の部活、遠征費などに使われています。新中学校にも70万円程度の後援会費が必要だろうと思えます。現在、後援会費は区で負担してもら

っていますので1世帯ずつ徴収に回ることはないと思いますが、世帯数が減っていることもありますし、区費の値上げ等々いろんな状況があるのですが、その中でなんとか1世帯当り年間500円から700円のお金で子ども達がんばればということ想定しています。今のところ500円でどうかということで話を出しています。入広瀬地域の世帯数が500世帯、そのうち300世帯からご協力いただければ15万円になります。守門地域は500円かける1,000世帯で50万円、足せばおおよそ70万円前後となりますので、今までどおりの活動支援ができるのかなと考えています。いずれにせよ入広瀬地域と守門地域の協議の結果を受けて皆さんにお示ししたいと考えています。もし、今の方向で話が進めば、教育後援会の規則については、現在の守門地域の規則をベースに作成する方向で進めたいと考えています。

(委員長) その他ありませんでしょうか。校旗の発注はまだでしょうか。

(事務局) まだです。2者に見積を依頼していますが、催促してもなかなか返事をもらえません。ここで皆様にお諮りしたいのですが、校旗も様々なグレードがあります。校旗のグレードについては予算との調整もありますし、事務局に一任していただけないでしょうか。

(委員長) 足りない分を出せといわれても困りますので、事務局一任でよろしいかと思います。

#### **4 次回(全体会)の開催について**

【10月の閉校記念式典の終了後で、年内に開催する】

制服、体操着・カバン、校歌、校旗など形ができたものを確認した上で3学期を迎えるようにするため、また、10月の閉校記念式典の報告も含めて11月から12月のあたりで開催することとし、全員に通知をだすこととした。

#### **5 閉会**

【午後7時45分 閉会】 全体会閉会后、各専門部会に分かれて打ち合わせ